

# 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

精神疾患の分子生物学的・分子遺伝学的研究

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2010年4月1日以降、国立精神・神経医療研究センター病院ブレインバンク、またはVictoria Brain Bankで、統合失調症、双極性障害、不安障害、そのほかの精神疾患と診断された方々、および精神神経疾患以外の方々の死後脳（剖検脳）のうち、ご遺族が研究のための使用に関して同意し、ブレインバンクに提供された死後脳の分割された組織と、これらの患者さんの診療情報。

## 2. 研究目的・方法

統合失調症は、地域や文化に関係なく、およそ100人に1人の割合（約0.8%とされています）で発症する頻度の高い精神疾患です。ほとんどが15歳から35歳までの人生の早期に発症し、慢性化しやすく、社会的な機能が完全に回復する患者様は20%に満たないという研究結果が報告されています。これは、現在の治療薬が、幻覚・妄想などの陽性症状（病気になると新たに現れるという意味です）を改善するのに対して、感情の自然な表出が難しい、意欲が出ない、会話や思考が豊かではなくなる等の陰性症状（病気になると減弱したり消失したように見えるという意味です）や、状況を的確に把握して適切な行動を遂行することが苦手になる認知機能障害には、効果を示さないためです。したがって、症状の原因、慢性化、進行等に関係する、脳で働く分子の異常を解明し、これらを修復する方法を見出すことが、急務になっています。

いずれの症状も、思考、感情、行動等の精神機能を発揮し調節する神経系がバランス良く働くことができなくなっていると考えられ、私たちは、ドーパミン、グルタミン酸等の神経間のコミュニケーションを支える分子や、それをプログラムするゲノム遺伝子の障害が基盤にあることを示す研究結果を得ました。そこで、これらの所見をもとに、さらに新しい研究手法を取り入れ、提供していただいた死後脳組織で、様々な症状を引き起こしている分子メカニズムを明らかにし、現在の治療薬が奏功しない症状に対する治療法の手がかりを得ることを目的とした研究を進めます。

このため統合失調症患者さんの剖検例の脳において、ゲノムDNA、RNA、タンパク質、アミノ酸等の分子を解析し、気分障害、不安障害をはじめとする統合失調症以外の精神疾患の患者さんと精神神経疾患のない健常者の方々を比較検討することによって、違いがあるかどうかを明らかにし、統合失調症に特異的に生ずる脳の障害の分子メカニズムを見出すことを目的としています。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2031 年 3 月 31 日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：剖検脳組織

2010 年 4 月 1 日以降、国立精神・神経医療研究センター病院ブレインバンク、または Victoria Brain Bank で、統合失調症、双極性障害、不安障害、そのほかの精神疾患と診断された方々、および精神神経疾患以外の方々の死後脳(剖検脳)のうち、ご遺族が研究のための使用に関して同意し、ブレインバンクに提供された死後脳の分割された組織。

情報：

研究に用いる情報は、上記 2 機関のブレインバンクに提供された各脳組織の個人に関する、生年月日、死亡時年齢、性別、診断名、症状、発症年齢、経過、治療薬の種類と投与期間・投与量、脳画像および脳波の検査結果に関する事項と、死後脳の採取・凍結保存までの時間、ならびに死後脳組織の pH。

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

### 6. 研究組織

研究責任（代表）者	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	小口達敬
研究分担者	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	辻 まゆみ
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	宇高結子
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	西村有希
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	舟山英治
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	西川 徹
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	海野真一
	昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門	氏名	海野麻未
	昭和医科大学細胞外マトリックス研究所	氏名	小山田英人
	昭和医科大学統括研究推進センター	氏名	岩瀬万里子
	国際医療福祉大学医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科	氏名	上里彰仁

既存試料・情報の提供のみを行う機関

機関名	Victoria Brain Bank (Australia)	機関の長の氏名	Peter van Wijngaarden
機関名	国立精神・神経医療研究センター	機関の長の氏名	中込和幸

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門

氏名：小口達敬

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03-3784-8124